



枝川小だより

「やればできる」を自信に
みんなが笑顔で
まわりの人には感謝を！

人権教育を推進しています

6月27日(木)に、「笑顔の花を咲かせよう」集会を実施しました。まず、「いじめ0(ゼロ)宣言」を全児童から発表した後、いじめ防止に関する動画を視聴しました。最後に、縦割り班ごとにチームをつくり、みんなで力を合わせて長縄跳びを行いました。続いて、7月9日(火)には5・6年生を対象に、ヤングボランティア(いはらき思春期保健協会専属の大学生)による人権集会を実施し、「心を伝え合う人間関係」をテーマに、ヤングボランティアからの説明を聞いた後、テーマについて話し合いを行いました。



1・2年生の発表



みんなでジャンプ!



ヤングボランティアからの説明



テーマについての話し合い

安全で有意義な夏休みに！

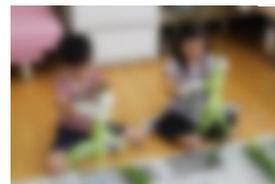
7月19日(金)に、夏休み前の全校集会を実施しました。まず校長から「自分で考えて行動してほしい」という話をしました。続いて、生徒指導担当の飛田教諭から、かきごおり「**か**わや海でのあそびにきをつけよう **き**まりを守って生活しよう **ご**ぜん中にべんきょうしよう **お**てつだいを進んでしよう **リ**ズムよく生活しよう」について、そして養護教諭から「気づく」ことの大切さについて、それぞれ説明を行いました。

20日(土)から44日間の夏休みがスタートしています。夏休み中、子供たちは家庭や地域での生活が中心となり、普段できないことにチャレンジできる絶好の機会です。様々な体験活動や家の手伝い、地域の行事への参加等、積極的に取り組むとともに、安全で楽しく有意義な夏休みを過ごしてください。

さて、右の写真をご覧ください。左側は、7月8日(月)のどうもろこし皮むき体験からです。夢中になって取り組んでいる様子がうかがえます。右側は、昇降口につくられた巣の状況です。はじめは巣づくりをさせないようにしていたのですが、何度も巣づくりにトライする様子に根負けしました。ぜひ、来校したときにご覧になってください。



自分を振り返って、今何をすべきか考えて行動しましょう



1・2年生がむいたどうもろこしが給食で提供されました



昇降口のツバメの巣で、ヒナが誕生しました

熱中症対策に向けて

7月18日(木)に梅雨明けが発表され、今後の暑さにいっそう気を付ける時期になりました。学校は夏季休業に入っておりますが、TBSこども音楽コンクールに向けての練習、そして本番があります。体調管理に十分留意してほしいと思います。熱中症対策として、学校として以下のことに留意しています。

- ① こまめな休憩や水分補給(水筒の中身の残量、補充の確認)、塩分補給。
- ② 熱中症事故は、屋内での活動中及び登下校中においても発生している。
- ③ 活動する場所での暑さ指数(WBGT)を確認する。



本校では暑さ指数を測定する機器を2台常備しています。これまでも、警戒アラート発令の場合あるいは暑さ指数31以上または31に近い数値の場合、屋外での活動を見合わせてきました。9月中も含めて、「危険な暑さ」にしっかり対処していきたいと思ひます。